

●再生可能なMP4ファイルについて

ビデオコーデック	ビットレート (bps)	フレームレート (fps)	解像度(最大)
MPEG4 / H.264	216 k~2.0 Mbps	15, 30	720×480

※MPEG4(ビデオコーデック)の対応プロファイルはSimple Profile レベル3までです。

※ビットレートが低いと十分な画質を得られない場合があります。

※H.264(ビデオコーデック)の対応プロファイルは、Baseline Profile レベル2までです。

※可変ビットレート(VBR)で作成されている場合、部分的にビットレートが高くなる場合があります。

そのような場所では音とびやコマ落ちなどが起こる可能性があります。

オーディオコーデック	ビットレート (bps)	サンプリングレート (kHz)
AAC-LC	8~320 kbps	16, 22.05, 24, 32, 44.1, 48

※ビットレートが低いと十分な音質を得られない場合があります。

- 制限事項や再生可能なMP4ファイルについての仕様は動画再生を単体で行う前提でのものです。仕様から外れたMP4ファイルを再生すると、再生できなかつたり音飛びやコマ落ちなどが起こる可能性があります。
- ルート案内など他の機能と同時動作すると、映像や音声に乱れが生じる可能性があります。
- MP4ファイルの作成方法については各機器またはPC用アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。
※動画ファイル(MP4)の作成方法、エンコーダソフトなどによっては再生できないことがあります。

画像ファイル(JPEG)について

●JPEGとは？

Joint Photographic Experts Groupの略称。カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。静止画データの保存形式としてJPEGを選ぶと、もとのデータ容量の1/10~1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

●ファイルについて

画像ファイルのフォーマットは、Baseline JPEG方式です。

※Progressive JPEG、カラーフォーマットがGray scale、CMYKのJPEGファイルは対応しません。

- 画像ファイル(JPEG)を表示する場合、大きい画像は画面に合わせて表示されます。
- 液晶の縦横のドットピッチが違うため、画像は本来の映像と異なる表示となります。
- 拡張子がJPGでも表示できない場合もあります。

●制限事項について

表示できる内容は次のとおりです。

最大ディレクトリ階層	8階層
最大フォルダ名/最大ファイル名文字数	全角32文字/半角64文字
ファイルサイズ	10 MB以下
画像サイズ	16×16ピクセル ~ 4032×3024ピクセル
フォルダ名/ファイル名使用可能文字	A~Z(全角/半角)、0~9(全角/半角)、_(アンダースコア)、 全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)
最大フォルダ数	400
1フォルダ内で本機が認識できる最大ファイル数	3000
SDメモリーカード内で本機が認識できる最大ファイル数	3000